

開講専攻	授 業 科 目	担 当 教 員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 5セメスター 水・4, 5	地域看護方法論	瀬川 香子	必修	2
授業題目	住民およびコミュニティの力量形成を支援する技術			
授業科目の目的・概要及び到達目標等				
<p>地域において、人々がより健康的でQOLの高い生活を営むためには、人々が自身の健康問題に気づき、問題解決のために適切な行動を選択・決定して、自身の日常生活を再構成・再獲得することが重要である。また、地域に住む人々が相互に支えあいコミュニティとして健康レベルを高める必要がある。本授業では、このような住民およびコミュニティの力量形成過程を支援するための考え方と方法について学習する。</p>				
授業計画				
<p>第1回 住民およびコミュニティの力量形成 第2回 日常生活支援技術 第3回 家族保健指導技術 第4回 接近技法(1) カウンセリング 第5回 接近技法(2) ケースワーク、グループワーク 第6回 展開技法(1) 健康相談 第7回 展開技法(2) 健康教育 第8回 演習 第9回 演習 第10回 演習 第11回 コミュニティにおける住民活動と保健師の役割 第12回 保健推進員活動の実際 第13回 セルフヘルプ・グループの実際 第14回 住民およびコミュニティのエンパワメント 第15回 試験</p>				
成績評価の方法及び基準				
<p>出席状況、演習レポートおよび筆記試験を総合的に判断して評価する (出席点：20%、レポートおよび筆記試験：80%)</p>				
教科書・参考書				
<p>教科書：最新保健学講座3 地域看護支援技術、別巻1 健康教育論 (メヂカルフレンド社) 参考書：その都度、指示する</p>				